

令和7年10月2日会議概要

第1 日時

令和7年10月2日（木）午前9時20分から午前11時50分までの間

第2 出席者

在田委員長、池坊委員、森委員、森田委員、増田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、サイバー対策本部長、京都市警察部長、情報通信部長等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 委員報告

(1) 初任科第 274期卒業式（9月26日）

委員から、「卒業生は多かったが、女性の割合に対して警察本部長賞、警察学校長賞の女性の受賞者が多く感じた。これから様々な経験を通じて成長し、今後幹部としても期待できるのではないかと感じた。」旨、報告があった。

(2) 再任辞令交付式（10月1日）

委員から、「議会で全員一致で再任の同意を頂いた。これから、京都府警との対話をますます深めていきたい。」「全議員から再任の同意を頂いた。この3年間を感慨深く思うとともに、また心新たに、警察と力を出し合い、より良い活動ができるように務めていく。」旨、報告があった。

2 議題

(1) ブロック署長会議の実施について

総務部長から、本年10月下旬から11月下旬までの間に、警察署を7ブロックに分けブロック内の課題等について、各警察署長の意見交換・協議等を行うことにより、他署の取組を自署の業務運営の参考にするとともに、その他情報を共有することを目的として、ブロック署長会議を実施する旨、報告があった。

委員から「各署長のご意見を聞かせていただく意義深い会議だと思う。よろしく願う。」旨、発言があった。

(2) 令和7年秋の組織体制整備の概要について

警務部長から、令和7年秋の組織体制整備の概要について報告があった。

(3) 「全国優良警察職員表彰」等の受賞者の決定について

警務部長から、令和7年「全国優良警察職員表彰」等の受賞者が決定した旨、報告があった。

警察庁長官が表彰する「全国優良警察職員表彰」については3名、公益財団法人近畿警察官友の会が表彰する「近畿優良警察職員に感謝の会表彰」については2名、京都新聞社から贈られる「京都新聞警察功労賞」については4名が、それぞれ受賞することとなった旨、説明があった。

委員から「地道に職務に精励されてきた警察官を顕彰するものとして有難いものだと思う。また、表彰された方に対する各所属での顕彰や全所属への広報もよろしく願う。」旨、発言があった。

(4) 「令和7年秋の全国交通安全運動」の実施結果について

交通部長から、本年9月21日から同月30日までの10日間実施された「令和7年秋の全国交通安全運動」の実施結果について報告があった。

期間中、歩行者保護、ながら運転、飲酒運転の根絶、自転車・特定小型原動機付自転車のルール遵守に重点をおいて交通安全運動に取り組んだところ、前年同期比で、発生件数と負傷者数は増加したものの死者数は1名減少という結果であった旨、説明があった。

(5) 「京都平安策2026」の策定について

警務部長から、「京都平安策2026」の策定に向けた今後のスケジュールについて説明がなされた後、同骨子案について議論が行われた。

3 追加報告

「外国免許切替（外免切替）」制度の現状について

交通部長から、本年10月1日から外国で取得した運転免許を日本の免許に切り替える「外免切替」における審査が厳格化され、京都府内の取扱い状況について報告があった。

4 その他

委員から、「警察では、『犯罪被害者支援施策』がテーマとなるが、弁護士会では、『犯罪加害者家族支援』という動きも出てきている。実際、犯罪被害者支援団体が、犯罪加害者家族支援も行っているNPO法人も出てきている。加害者家族は、その犯罪について責任はないのに、社会から孤立し、職を追われ、町を追われ、自殺に至っている例があり放っておくわけにいかない現状となっている。」旨、発言があった。

委員から、「昨日、祇園交番の女性警察官取材したテレビ番組を見たが、その女性警察官は、拝命後に習熟したという英語で外国人にスムーズに対応していた。24時間勤務は一般的には厳しいと言われるが、その女性警察官は、『非常にやりがいのある、気概を感じられる職場である。』と話しているのが爽やかで好感が持てた。今後も、このようなテレビ番組や広報を活用し、優秀な人材が確保できることを願っている。」旨、発言があった。

5 聴聞等

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、13件の行政処分を審議した。

6 個別決裁

(1) 京都府公安委員会に対する審査請求の裁決について（1件）

監察官室訟務官から、運転免許の更新処分を受けた者（1件1名）から、原処分を不服として審査請求がなされたことに伴い、審査請求の概要等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を決定した。

(2) 大阪府警察に対する京都府警察職員の特別派遣について

警備第一課主席調査官次席から、警察法第60条第1項に基づく大阪府公安委員会からの援助要求に対して、警察職員を派遣する旨の説明があり、審議の上、特別派遣することを決定した。

(3) 公安委員会宛て苦情について（受理2件、処理1件、意見要望2件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情申出に関して、受理2件の報告があり、処理方針を決定するとともに、受理した公安委員会宛ての苦情申出1件について、調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。また、公安委員会宛ての意見要望2件の報告があり、処理方針を決定した。

7 個別報告

(1) 熊出没事案への警察の対応状況等について

生活安全企画課主席調査官次席及び地域課調査官から、全国及び京都府内の熊出没事状況、熊出没事案への警察の対応状況等について報告があった。

(2) 京都府公安委員会ホームページ内「ご意見・ご要望」フォームの廃止について

公安委員会補佐室長から、京都府公安委員会ホームページ内「ご意見・ご要望」フォームの廃止し、本年12月から開始する「警察行政手続オンライン化システム」に一元化することについて報告があった。

(3) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。